

- 問1 日本に旧石器時代があったことを示すきっかけとなった、群馬県にある遺跡の名前は何か。
- 問2 7世紀後半から8世紀初めにかけて、日本が「律令」という法律を整えた一番の目的は何か。
- 問3 平安時代を代表する随筆（ずいひつ）である「枕草子」を書いた人物はだれですか。
- 問4 全国各地に大きなお墓がつくられた時代のことを何といいますか。
- 問5 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問6 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問7 高床倉庫は、あるものから米を守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられました。守ろうとした「あるもの」とは何ですか。
- 問8 1159年におこった平治の乱で平清盛を中心とする平氏が勝利したことにより、平氏はだれにかわって政治の実権をにぎるきっかけをつくりましたか。
- 問9 奈良時代の農民が、都から遠く離れた場所へ兵士として送られたり、土木工事にかり出されたりしたのはなぜですか。
- 問10 女王の卑弥呼がおさめていた邪馬台国は、およそいくつの国を従えていましたか。
- 問11 縄のようなもようがあり、食べ物を煮たり、たくわえたりするために使われた、縄文時代の道具は何ですか。
- 問12 日本で最初の本格的な都である藤原京は、どこの国の都にならってつくられましたか。
- 問13 不安定な世の中を仏教の力でしずめようと考え、国分寺の建立や大仏づくりを命じた天皇はだれですか。
- 問14 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問15 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。
- 問16 古墳の内部にある石室には、遺体と一緒にどのようなものが納められましたか。
- 問17 平清盛が広島県廿日市市にある世界遺産の厳島神社をあつく信仰したのは、この神社をどのような存在としてあがめていたからですか。
- 問18 大和朝廷は、どのような人々が連合してつくった、強大な力をもつ国ですか。
- 問19 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問20 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。
- 問21 平治の乱という戦いに勝ち、武士として初めて「太政大臣（だいじょうだいじん）」という高い位について政治の実権をにぎった人物はだれですか。
- 問22 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。
- 問23 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何か。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 岩宿遺跡	群馬県にある岩宿遺跡は、日本における旧石器時代の存在を明らかにした重要な遺跡です。
問2	答え 天皇を中心とした強い国づくりを進めるため	当時の日本は、唐（中国）などの進んだ国に対抗するため、国のきまり（律令）を全国で統一し、天皇を中心として国全体をまとめる仕組み（中央集権国家）を目指しました。律令は、税金の集め方や役人の働き方などを定めた大切なルールブックでした。
問3	答え 清少納言	「枕草子」は、平安時代に清少納言によって書かれた作品です。
問4	答え 古墳時代	全国各地に古墳と呼ばれる大きなお墓がつくられた時代を古墳時代と呼びます。
問5	答え 東大寺	聖武天皇は、仏教の力を信じ、国を平和にしようと考えました。その中心として奈良に建てられたのが東大寺であり、そこには巨大な大仏が作られました。国分寺（こくぶんじ）が日本各地に建てられたのとあわせて、奈良時代の仏教を象徴する施設です。
問6	答え 国風文化	藤原氏が栄えたころに都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を国風文化といいます。
問7	答え 湿気	高床倉庫は、収穫した米を湿気などから守るために、床を高くしてつくられました。
問8	答え 藤原氏	平治の乱で勝利した平氏は、それまで政治を行っていた藤原氏にかわって、新しく政治の実権をにぎるようになりました。
問9	答え 国から決められた義務として働く必要があったから	当時の農民は、自分の土地で農業を行うことに加えて、国に対して決まった義務を果たすことが強く求められていました。そのため、都の建設や寺院の建立、辺境の守りなどの大変な仕事も、国からの命令があれば逆らうことなく従わなければなりませんでした。
問10	答え 30ほどの国	邪馬台国は、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国です。
問11	答え 縄文土器	縄のもようがある土器のことで、煮炊きをしたり、食物をたくわえたりするのに使われました。
問12	答え 唐（中国）	藤原京は、当時の中国である「唐」の都の仕組みを取り入れてつくられました。
問13	答え 聖武天皇	不安定な世の中を仏教の力でおさめようとして、国分寺の建立や大仏づくりを命じたのは聖武天皇です。
問14	答え 朝廷の命令を受けて、地方の反乱をしずめるなどして活躍したから。	源氏と平氏は、朝廷の命令によって地方の反乱をしずめるなどの役割を果たしたことで、朝廷から重く用いられるようになりました。
問15	答え 行基	行基は民衆から深く信頼されていた僧侶です。聖武天皇が奈良に大仏をつくろうとしたとき、行基が呼びかけたことで、多くの民衆が労働力として大仏づくりに参加しました。なお、鑑真は日本に正式な戒律を伝えるために中国から来日した人物です。
問16	答え 鏡や剣、勾玉	石室には、亡くなった人の遺体とともに、鏡や剣、勾玉などが一緒に納められました。
問17	答え 平氏の守り神	平清盛は、厳島神社を平氏一族の繁栄を願うための「平氏の守り神」としてあつく信仰しました。
問18	答え 豪族たち	大和朝廷は、奈良盆地を中心とする大和地方の「豪族」とよばれる有力な人々が連合してつくりました。
問19	答え 紙はとても貴重で高価なものだったから	奈良時代、紙は作るのに大変な手間がかかるため、とても貴重で高価なものでした。そのため、役所の事務手続きや荷物の送り状といった日常の記録には、手に入りやすく丈夫な木片（木簡）が広く使われていたのです。
問20	答え 十七条の憲法	604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりを「十七条の憲法」といいます。
問21	答え 平清盛	平清盛は、平治の乱に勝利したあと、武士として初めて太政大臣になり政治の実権をにぎりました。

問22 **答え**
邪馬台国

3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国は邪馬台国です。

問23 **答え**
万葉集

万葉集は、奈良時代につくられた日本最古（最も古い）の和歌集です。
